

◇第15回 MR認定試験 平成20年12月

医薬概論

No.	解答	解説	ページ
1	1		3R
2	1		10R
3	2	世界的なものとしてIFPMA医薬品マーケティングコード等がある	25L
4	2	承認を受けた範囲外の効能効果 → 承認を受けた範囲内のもの	27L
5	1		30L
6	2	拘束される → 拘束されない	30L
7	1	注：対人関係スキルを含めて3つあるが重要なものは設問どおり	36LR
8	2	非臨床試験が臨床試験に先立って実施される	63R
9	1		65R
10	2	輸出金額は輸入金額より少ない	75R
11	2	認められない → 認められる	78R
12	2	バルクライン方式 → 市場実勢価格加重平均値調整幅方式	80R
13	2	医薬品すべてについて制限がある	99LR
14	2	医療機器の使用による健康被害は対象にしていない	104R
15	1		111L
16	2	約10% → 約25% (24.8%)	115L
17	2	入院外が入院より高い (約3倍)	123R
18	1		127L
19	1		130R
20	1		140R
21	2	導入されていない → 導入されている (療養病床等)	149L・150L
22	1		155L
23	1		165LR
24	1		171R
25	1		179L
26	1		
a	正		4L
b	正		4L
c	誤	更新できない → 更新できる	4LR
27	1		8L
a	正		
b	正		
c	誤	求められていない → 求められている	
28	3		29L
29	1		
a	正		46L
b	正		47L
c	誤	恩恵の原則 → 公正の原則	48L

◇第15回 MR認定試験 平成20年12月

医薬概論

No.	解答	解説	ページ
30	2		63R、64L
31	3		65R
32	3		
a	誤	高い → 低い	60L
b	正		56L
c	正		60L
33	1		84L
a	正		
b	正		
c	誤		
34	3		88R、89L
a	誤		
b	正		
c	正		
35	1		90R
a	正		
b	正		
c	誤	更新期間が付される → 付されない	
36	1		
a	正		93R
b	正		94L
c	誤	国が対応する	187R
37	3		107L
38	1		
a	正		123L
b	正		121R
c	誤	多い → 少ない	123L
39	2		
1	誤	政府または健康保険組合 → 市町村・特別区または国民健康保険組合	137R
2	正		137R
3	誤	年齢にかかわらず3割 → 年齢により異なる	138L
40	2		
a	正		144R
b	誤	5年 → 2年	155R
c	正		156R
41	2		
a	正		165L
b	誤	対象になっている → 対象から除外されている	165L
c	正		167L

◇第15回 MR認定試験 平成20年12月

医薬概論

No.	解答	解説	ページ
42	2		
a	正		179L
b	誤	格差はほとんどない → 差はまだ大きい	177L
c	正		179L
43	5		11R
a	正		
b	正		
c	誤	日本製薬団体連合会が定期的に発行 → 製薬企業が新薬の販売時に作成	
d	誤	厚生労働省 → 日本製薬団体連合会	
44	1		21表2
a	正		
b	正		
c	誤	定められていない事項である	
d	正		
45	1		25R
46	3		30R・31LR
47	4		51L
a	誤	20万人未満 → 5万人未満	
b	正		
c	誤	短縮 → 延長	
d	正		
48	5		96R
a	誤		
b	誤		
c	正		
d	正		
49	1		
a	正		115L
b	正		115L
c	誤	ドイツ → イギリス	119L
d	誤	公的保険の対象はメディケアおよびメディケイドのみ	119L
50	2		
a	誤	患者の全額自己負担 → 厚生労働大臣が定める額から標準負担額を除いた額	148L
b	誤	調剤報酬点数表 → 医科診療報酬点数表	158L
c	正		152R
d	正		147R